秋田県立大学図書館だより



No.21

2010.7

》》》》》》》 目 次 《《《《《《《《《

図書館活用のすすめ

	システム科学技行	術学部図書館	官運営委員長	三品	勉	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	1	~ 2
蔵書	数および貸出冊数	数の推移	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	3
図書	館活用法~文献の	の入手方法に	こついて~	•••••	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	4
図書	館新設備紹介…	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	•••••	5
雑誌	製本のお知らせ	/ 夏期休	業期間中の図書	韓利用	について・	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		6



図書館活用のすすめ

システム科学技術学部図書館運営委員長 三 品 勉

(システム科学技術学部経営システム工学科教授)

学内施設で無くてはならないものに図書館がある。特に大学は「学の拠点」を目指しているので、図書館の充実化は大学業務の中でも重要な位置を占めている。私事で恐縮であるが、私は開学前の1年間図書購入の委員を務め、昨年からまた担当することになった。その間ちょうど10年が経った。今改めて運営状況をみると、大学自体の発展とともに図書館も順調に育っていることが分かり感慨深い。

開学当時、本荘キャンパスは2万2千冊の蔵 書数でスタートした。その後、毎年3千万円か ら4千万円の補充をし、その他寄贈などを受け て、今ではその3倍強の約7万冊になった。秋田キャンパスでもほぼ同数の蔵書数で推移している。この7万冊は本荘キャンパス図書館所蔵分の書籍であり、雑誌類および教員研究室保管分は含まれていない。

私に取って図書館の存在は「圧倒されるところ」であり、かつまた「宝探しの場所」でもある。やや薄暗い巨大な部屋に、何百万冊もの本が整然と並んでいるのを見ると、私は一生掛かっても読み切れないという恐怖感と挫折感を感じる。自分に必要な部分は、その中でもほんの一部とは分かっていても、いつでもそのように意

識されるのである。しかも一冊を手に取り、誰かが確かに時間を掛けて書いたであろう膨大な文字の集まりを目の当たりにすると目眩を感じる。しかしそれらの思いが大きければ大きいほど図書館は神秘的な所となり、いかにも宝が埋まっていそうな神聖な場所となる。

宝探しはただ単に、あてもなく館内を歩き回ることから始まる。そのうち、何となく輝く書籍・雑誌にぶつかり手にしてみる。ほとんどの場合は、ただの石ころだ。しかし希に、現在自分の考えていることを大きく飛躍させるヒントがあり、発想がどんどん広がるのをその場で実感できる。目でさまよい、歩きながら考えを整理するのである。収穫があったといえる日には、朝早くから始めれば昼頃には5、6冊の本を手に持ち貸出しカウンターに並ぶことになる。周りを見ると、手に抱えきれない程の本を借りている人が何人もいる。普通は5、6冊が持ち運べる限度である。皆、宝探しをしてきたのかな、と思う。

時には何年も前に発行された初版本にぶつかることがある。例えば、もし経営システム工学科の学生であれば、1944年発刊の Theory of Games and Economic Behavior: John von Neumann and Oskar Morgenstern のザラ紙程度の本を見つければその感動は大きいと思われる。他学科の学生は他の本に注目するであろう。しかもそれらの本が皆、他と同列に無造作に置かれているところに面白みを感じる。その意味で、宝探しはただひたすら楽しく、しかも考えをまとめる実用的な手段なのである。

しかし圧倒と宝探しの2つを満足させるためには、残念ながら現在の蔵書数7万冊ではいかにも不足である。できればこの50倍は欲しい。しかも宝探しには多大な時間が必要である。従って現在の私は、2つの条件を満たさない本キャ

ンパスでの境遇に十分には満足していない。

然りとて、ミニ体験はできる。時間が十分ある学生諸君には、是非「宝探し」をしてもらいたい。宝探しのこつは、まずは核となる問題意識を持つことだ。核はレポートのテーマでもよい。書架から書架に渡り歩きながら、テーマを膨らませていくのだ。ただし、拾ってきた知識をそのままレポートとして掃き出すのは良くない。一旦自分のものにして、異なる形に変えてまとめるのがこつである。ちなみに本の貸出しに関しては、本図書館は蔵書数が少なくてもほぼ完璧に満足させてくれる。貸出しカウンターで相談してみて欲しい。多少時間が掛かっても、必ず必要な本を他から取り寄せてくれる。

一般に大学での授業は抽象論が主体である。 具体例は主として卒業後、社会に出てから自分 で学ばなければならない。この最大の理由は、 大学教育では時間の制約があり、いくら例を出 しても終わらないからである。一つ、二つの例 は話を分かり易くするために必要であるが、抽 象化し一般化した説明をするのが大学教育での 基本である。もう一つの理由は、大学では基本 を教え、その応用は社会にでてから自分で考え、 現在のものよりもさらに大きく発展させる事を 学生に期待しているからだ。メタ教育としての 「考える方法を教えている」のである。

歌舞伎俳優の中村吉右衛門氏は、演技指導は 自分の悪い癖までを伝えないように、抽象的に 教えるそうだ。「一回目は教わったとおりに、 二回目以降は自分なりの工夫を加えた演技が許 される。」(日経ビジネス2009年9月7日号)

既存知識を応用するためには、周辺の状況を含めた多くの知識が必要である。大学の4年間で十分に宝探しをしながら知識を膨らませて頂きたい。授業で取り扱わなかった具体例を探し求めるため大いに図書館を活用することを勧める。

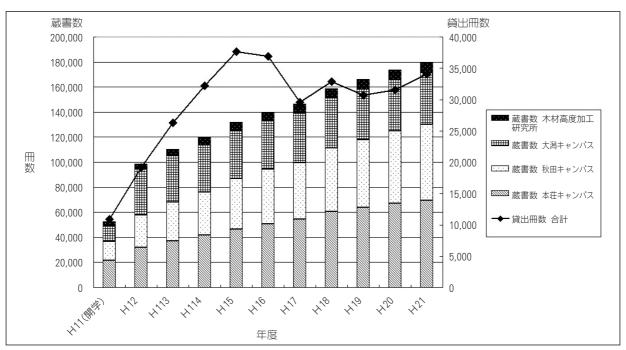


蔵書数および貸出冊数の推移

	蔵書数(冊)						貸出冊数(冊)					
年度	出	来	事		秋 田 キャンパス		木材高度 加工研究所	合 計		秋 田 キャンパス	大 潟 キャンパス	合 計
H11 (開学)				21,585	14,858	12,182	4,010	52,635	5,507	3,394	2,027	10,928
H12				32,016	25,898	36,329	4,567	98,810	11,957	5,552	1,626	19,135
H13				36,952	31,035	37,129	5,303	110,419	17,251	7,700	1,383	26,334
H14	システム科	1学技術研	研究科開設	41,867	33,998	37,726	6,070	119,661	20,670	9,897	1,686	32,253
H 15	生物資源	原科学研究	究科開設	46,264	40,471	38,297	6,808	131,840	25,507	10,478	1,690	37,675
H16				50,613	43,568	38,769	7,160	140,110	25,139	10,390	1,328	36,857
H 17				54,694	45,057	39,393	7,498	146,642	19,265	8,594	1,686	29,545
H 18		な行政法/ ごジネス!		60,505	50,665	40,003	7,741	158,914	23,011	8,639	1,250	32,900
H 19				63,874	53,789	40,398	7,957	166,018	19,677	10,877	114	30,668
H20				66,948	57,930	40,904	8,137	173,919	18,631	11,806	1,112	31,549
H21				69,472	60,487	41,445	8,290	179,694	21,188	11,082	1,780	34,050

※蔵書数に製本雑誌および雑誌は含まれていません。

※木材高度加工研究所は貸出統計をとっていないため、掲載していません。





図書館活用法 ~文献の入手方法について~

所蔵あり

必要な文献があるけれど・・・ どうすれば入手できるのかな?

まずは、入手したい文献の載っている図書や雑誌が図書館に所蔵しているか蔵書検索OPACで検索してみよう!

* OPACは図書館専用端末の他、 インターネット経由で学外から でも利用できます。

所蔵なし

1自館に所蔵

*所在不明の場合や閉架に所蔵している場合は、図書館カウンターへお問い合わせください。

2他キャンパスに所蔵

* O P A C 検索結果の 「所在」が在籍キャン パス以外の場合、キャンパス便で取り寄せる ことができます。 (無料) 書架で文献入手

図書館経由で文献入手図書館経由で文献入手

他キャンパス

取り寄せ

①電子化された文献を入手する

- Google Scholar 等の検索エンジン で探す
- ・本学契約の電子ジャーナルを確認する 【本学で契約している電子ジャーナル例】
- Springer link (1997年~)
- Science Direct の一部(2006年~)
- *詳しくは図書・情報センターホームページ参照

http://www.akita-pu.ac.jp/library/lib_g.htm

②文献を複写で入手する

図書館を通じて国内外から 文献の複写を取り寄せるこ とができます。(有料)

【料金目安】

国内:送料+35~50円×枚数 海外:1論文につき3,000円程度

* 依頼先により料金が異なりますのでご注意ください。

3資料を借りる(図書のみ)

図書館を通じて国内外から 資料を借りることができま す。

秋田県立図書館および国立 国会図書館の図書は無料で 借りることができます。そ れ以外の大学図書館や研究 機関は往復の送料がかかり ます。

*国立国会図書館から借用した図書は貸出できませんので、館内での閲覧のみの利用となります。

フルテキストをプリントアウトして文献入手

資料の所在、文献の探 し方など調査・研究の 上でわからないことが あった場合は、お気軽 にカウンター職員にご 相談ください!

図書館カウンターへ申し込み

本学図書館
取り寄せ

図書館経由で文献入手

他機関

国立国会図書館 他大学図書館 British Library など

図書館新設備紹介

全キャンパス

ABC (自動貸出返却装置) が新しくなりました!「延長」もできます。



本荘キャンパス

図書館北側出入口が設置されました。 3階の教室から直接図書館に来館できます。 (有人開館中のみ)



秋田キャンパス 2 階出入口 平日昼間の通行が可能となりました。 (学内者専用)



大潟キャンパス BDS (入退館管理システム) が設置されました!



本荘キャンパス

個人ブースを増設しました。



秋田キャンパス

グループ閲覧室を設置しました。



雑誌製本のお知らせ

夏期休業期間中に2007年度発行の学術雑誌を製本します。

作業期間中の閲覧・貸出はできませんが、必要な論文のタイトル・巻号等がはっきりしている場 合は、複写の取り寄せが可能ですので、カウンターにお申し込みください。

夏季休業期間中の図書館利用について

夏季休業期間は8/1(日)~9/30(木)です。

期間中は開館時間および学生、院生への貸出冊数が変更となります。



	貸出	冊数	貸出期	間 *逐次刊行物は通	常期と同じ
	通常期 休業期間中		図書/音声資料	逐次刊行物	逐次刊行物(最新号)
学 院 生	5冊まで 10冊まで	10冊まで 15冊まで	下記のとおり 下記のとおり	3日以内 3日以内	1日以内 1日以内
教 職 員	教 職 員 15冊まで 15冊まで		1ヶ月以内	1週間以内	1日以内

*学生・院生は、7月17日(土)~9月23日(木)に貸出した図書、音声資料の返却期限日が **10月7日(木)** となります。(教職員は通常期と同じです。)

2010年7月							
	月	火	水	木	金	土	
				1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	

	2010年8月							
	月	火	水	木	金	土		
1	2	3	4	5	6	7		
8	9	10	11	12	13	14		
15	16	17	18	19	20	21		
22	23	24	25	26	27	28		
29	30	31						

	2010年9月							
	月	火	水	木	金	土		
			1	2	3	4		
5	6	7	8	9	10	11		
12	13	14	15	16	17	18		
19	20	21	22	23	24	25		
26	27	28	29	30				

	<開食	有人開館	無人開館	
秋田キャンパス	平日	7月 8~9月	8:30~19:00 8:30~17:00	19:00~22:00 17:00~22:00
	土日祝日	7月 8~9月		9:00~19:00 9:00~17:00
本荘キャンパス	平日	通常期 (7/1~7/2) 試験期間 (7/5~7/30) 休業期 (8~9月)	8:30~18:00 8:30~20:00 8:30~17:00	18:00~23:00 20:00~24:00 17:00~23:00
	土日祝日	7月 8~9月		9:00~19:00 9:00~17:00
大潟キャンパス	平日	通年	9:00~17:00	17:00~22:00
	土日祝日	7月 8~9月		9:00~19:00 9:00~17:00

- * 8 月11日 (水) ~13日 (金) は、**完全休館日**となります。 * 8 月23日 (月) ~27日 (金) は**、蔵書点検**のため**、臨時休館**いたします。 * 8 月31日 (火) は、資料整理日のため 8 : 30~17:00まで休館となります。 * 本荘キャンバスは、2011年 3 月31日まで試行的に開館時間を変更しています。

秋田県立大学 図書館だより No.21 2010 年 7 月発行

秋田県立大学 図書・情報センター http://www.akita-pu.ac.jp/library/index.htm

- ●秋田キャンパス 〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438
 - TEL:018-872-1561 FAX:018-872-1674 E-mail:a_library@akita-pu.ac.jp
- ●本荘キャンパス 〒015-0055 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4
 - TEL:0184-27-2049 FAX:0184-27-2185 E-mail:h_library@akita-pu.ac.jp
- ●大潟キャンパス **〒**010-0444 秋田県南秋田郡大潟村字南2-2
 - TEL:0185-45-2028 FAX:0185-45-2021 E-mail:toshokan@akita-pu.ac.jp
- ●木材高度加工研究所図書室 〒016-0876 能代市海詠坂11-1

TEL:0185-52-6900 FAX:0185-52-6924 E-mail:m library@iwt.akita-pu.ac.jp ※ご意見・ご要望等をお寄せください。